

《海に親しむ》
3年 単元名「有明海の生き物を知ろう！」(22時間)

1 単元のねらい

干潟観察会や有明海で採れる魚や地域で消費されている魚について調査活動をして、干潟の楽しさを感じたり、有明海の生き物図鑑を作成したりする。また、干潟の生き物の特徴を生かしたゲームを考え、「みなと小まつり」を開催することができるようにする。

2 単元の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
4 時 間	<p>干潟の楽しさを体験したり、生き物を調べたりしよう。</p> <p>○干潟観察会に参加し、干潟で遊ぶ楽しさを感じたり、有明海に生息する生き物について関心を持ったりする。(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干潟で遊ぶのは楽しいな。 ・どんな生き物がすんでいるのかな。 ・干潟は深いところと浅いところがあるな。 ・どんな種類の貝や魚がとれるのかな。 <p>○天領小の「うみまつり」へ行こう。(2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物クイズや魚つりは楽しいな。 ・生き物カードやしおりをもらったよ。 	<p>※社会科で校区を探検し、校区には世界遺産である三池港があることを知らせておく。</p> <p>※三池海水浴場までの移動手段(バスの手配)を確保しておく。</p> <p>☆「世界文化遺産「三池港」と有明海を学ぶ会」の方々に干潟で生き物の説明をしていただく。</p> <p>☆天領小と日程調整をする。</p>
15 時 間	<p>干潟の生き物を調べよう。</p> <p>○有明海の干潟にすむ生き物やそれぞれの形態・生態の特徴について調べる。(6)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GTに教えてもらおう。 ・図書室の本や図鑑、インターネットで調べよう。 ・家の人や魚屋さんに聞いてみよう。 <p>「みなと小まつり」(有明うみ祭り)の準備をしよう。</p> <p>○生き物について調べたことをカードにまとめ、有明海の生き物カードを作成する。(8)</p> <p style="text-align: center; background-color: black; color: white; padding: 2px;">本時 12・13/22</p> <p>○干潟や調べた生き物の特徴を生かしたゲームを企画する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚つきクイズ・的当て・○×クイズ・新聞の説明・のり体験等 	<p>☆「世界文化遺産「三池港」と有明海を学ぶ会」の方々に生き物の生態について説明していただく。</p> <p>※社会科で大牟田市でさかんなのり作りについて学習し、のり作りの工程、仕事をする人の思いや努力を知らせておく。</p>
3 時 間	<p>「みなと小まつり」(有明うみ祭り)を開催しよう！</p> <p>○みなと小や天領小の児童を招待して「みなと小まつり」(有明うみ祭り)を開催する。(2)</p> <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・魚つきクイズが気だったから、頑張って調べたりクイズを考えたりして良かった。 ・生き物カードを読んでもくれる人がいて嬉しかった。 ・いろいろな生き物について知ることが出来て、有明海の生き物が好きになった。もっと調べてみたいな。 ・GTへお礼のお手紙を書こう。 	<p>☆天領小と日程調整をする。</p> <p>☆「世界文化遺産「三池港」と有明海を学ぶ会」の方々に感謝の手紙を書かせる。</p>

他教科等関連項目

- 社会科「わたりたちのまちのようす」(4月～6月)
- 校区を探検し、校区にはどんなものがあるかを調べ、校区について知る。
 - 校区の中には、近代化遺産である三池港があることを知る。
- 社会科「わたしたちの市のようす」(7月～9月)
- 大牟田市の形や大きさ、海に近い所や山に近い所などについて調べ、大牟田市の特徴を知る。
- 社会科「のり作り」(10月～12月)
- 大牟田市でさかんなのり作りについて、どうしてさかんになったのかやのり作りの行程、よいのりを作る工夫などについて調べる。
 - のり作りにかかわる人々の思いや願い、努力を知る。
- 社会科「地域に残る年中行事」(1月～2月)
- 大牟田市に残る年中行事について調べ、みなと小学校校区で行っている「港まつり」について知る。

《海に親しむ・海を守る》

3年 単元名「有明海の生き物を知ろう！」(12・13/22時間)

3 本時のねらい

荒尾干潟観察で分かったことや調べたことをもとに、有明海の生き物について知らせる「有明うみ祭り」(みなと小まつり)の内容や準備について話し合い、これからの具体的な取り組みについて見通しが持てるようにする。

4 本時の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
20分	<p>荒尾干潟観察会で分かったことをまとめよう。</p> <p>○荒尾干潟観察会で見つけた生き物について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明海にはいろいろな種類のカニがいる。 ・ムツゴロウに似たトビハゼがいるよ。 ・小さなヤドカリがたくさんいたよ。 ・テッポウエビのはさみは大きかった。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>有明海の生き物について知らせるための「有明うみ祭り」の計画を立てよう。</p> </div>	<p>※荒尾干潟には、生き物がたくさんいることに目を向けさせ、観察した生き物に興味を持たせるようにする。</p>
60分	<p>天領小を招待する「有明うみ祭り」の内容を考えよう。</p> <p>○有明海の生き物について知らせるために、できそうなことを話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観察して分かったことを新聞にまとめよう。 ・生き物について知ってもらうために、有明海にいる生き物の魚釣りクイズをしよう。 ・有明海の生物を的に描いて、的当てをしよう。 ・有明海の生物に関する○×クイズをしよう。 ・「海の声」を歌おう。 <p>○祭りの内容について決定し、グループ毎に準備する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・干潟の生き物についてのまとめカードを生かして、新聞を作ろう。 ・有明海の生物を画用紙で作り、裏にクイズを書いて解いてもらおう。 ・サッカーゴールに12枚の的を作り、有明海の生物を描いてみよう。 ・有明海の生物について調べ、みんなが参加できるクイズを作ろう。 	<p>※課題解決に必要な条件を提示し、自分たちにできる内容を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明海の生き物について伝えられるか。 ・参加者全員が楽しめるか。 ・祭りまでに準備できるか。 <p>☆実施可能かどうか児童で判断が難しい内容については教師からアドバイスする。</p>
10分	<p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習を振り返り、今後の取り組みへの意欲を持つ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズやゲームを通して、有明海の生き物について知ってもらえるといいな。 ・天領小のみんなが楽しめるような祭りをしたいな。 	<p>※本時学習で、今後の見通しがもてたことを確認し、「有明うみ祭り」実施への意欲を高めるようにする。</p>

<<海に親しむ・海を守る>>
 4年 単元名「三池港・有明海の環境を守ろう！」(17時間)

1 単元のねらい

身近にある世界近代遺産である三池港の景観や環境に関心をもち、旧三池海水浴場や三池港あいあい広場の清掃活動や、清掃で拾った廃材や流木・貝殻を使用した小物の制作・展示を通した三池港保全への協力呼びかけを通し、環境保全の大切さを実感し、三池港に対する愛着を深めることができるようにする。

2 単元の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
3時間	三池港・有明海の環境を守るために、自分たちには何ができるだろう？ ○社会科や総合「ゴミ・水ダイエット作戦」の学習を振り返り、三池港・三池港周辺のゴミや水質について考える。(1) ・釣り糸や針がありそうだ。 ・お菓子の袋や缶などもありそうだ。 ・三池港の水は、テレビなどで見る他の海よりも汚れていそうだ。 ○G Tの話聞き、三池港の環境保全について関心をもち、環境保全のために自分たちに来ることを考える。(2) ・自分たちでゴミ拾いをしよう。 ・ゴミを捨てないよう呼びかけるポスターをかこう。 ・拾ったゴミを使って何か作れないかな。	※社会科や総合的な学習の時間で学習した地域の環境に関する学習を想起させ、身近にある三池港や有明海の環境に目を向けさせる。 ☆「大牟田市みなと振興室」へ協力依頼し、三池港の環境保全のための取組について話をしてもらう。
13時間	三池港・有明海の清掃活動・ごみ調査をしよう！ ○三池港「あいあい広場」や三池海水浴場の清掃活動とゴミの調査を行い、調査して分かったことをまとめ、自分たちにできることを考える。(3) 本時 6/17 ○三池港でのゴミの削減を呼びかけるポスターを作成する。(4) 集めた廃材や貝殻などで小物を作ろう！ ○貝殻や流木などを使ってどんな物が作れるか調べ、小物を作成する。(6) ・図書室の工作コーナーで調べよう。 ・インターネットで調べよう。 ・G Tの方に教えてもらおう。	※三池港までの移動手段(バスの手配)を確保しておく。 ※ゴミを分別して集めるためのビニル袋、安全のための軍手等の準備を事前に行う。 ☆「世界文化遺産「三池港」と有明海を学ぶ会」の方々へ海岸漂着物を使った小物作りについてアドバイスをしてもらう。
1時間	三池港・有明海の環境保全の協力を呼びかけよう！ ○ユネスコスクール集会や学習発表会で、作成した小物を展示し、環境保全の協力を呼びかける。(時間外) ○作成したポスターを校内や大牟田市役所、三川地区公民館に掲示してもらう。(時間外) 学習を振り返ろう！ ○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する。(1) ・三池港がきれいになって、小物作りが三池港の役に立って嬉しかった。 ・ポスターを多くの人に見てもらい、ゴミのない三池港・有明海にしていきたいと思った。	※保護者や地域の方が参加する集会や発表会で自分たちが作った小物を展示するとともに、掲示したポスターをもとに環境保全への協力呼びかけを行わせる。 ☆大牟田市役所や三川地区公民館へポスター掲示についての許可申請と広報依頼をしておく。

他教科等関連項目

社会科「住みよいらし」(1)くらしとごみのしまつ(4月)

- 暮らしの中で出るごみはどのように処理されるのかを調べる。
- ごみを減らすために、地域や自治体で行っていることを調べ、自分たちには何が出来るかを考える。

社会科「住みよいらし」(2)水はどこから(5月)

- 水道の水はどこから送られてくるか・どのように使用・処理されているのか・ダムや森林はどんな役割を担っているかを調べる。
- 水を大切に使うために、自分たちには何が出来るかを考える。

総合的な学習の時間「ゴミ・水ダイエット作戦」(4~6月)

- ゴミの上手な減らし方や水の上手な使い方、リサイクルなどに関心をもち、資料やG Tの話しをまとめた新聞やポスターを作成することを通し、環境保全や水資源の保全を呼びかけ、自分の生活を見直したり、これからの生活を考えたりする。

<<海に親しむ・海を守る>>
 4年 単元名「三池港・有明海の環境を守ろう！」(6/17時間)

3 本時のねらい

三池海水浴場や三池港あいあい広場の清掃活動でのゴミの調査で分かったことをもとに、有明海や三池港の環境をよりよいものにしていくために、自分たちがこれからできることについて考え、環境保全の具体的な取組方法について見通しが持てるようにする。

4 本時の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
10分	<p>三池港・有明海のゴミ調査で分かったことをまとめよう</p> <p>○前時までのゴミ調査の結果について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・港には、釣り糸や針が落ちていた。 ・海岸には、ペットボトルやビニル袋がたくさん落ちていた。 ・海岸に流されてきたゴミが多い。 <p>○海岸や港にたくさんのゴミがある原因について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釣りをして、使った道具を捨てていく人がいるから ・ペットボトルや空き缶などを海岸で捨てる人が多いから ・川から流れてきたゴミが海岸に流れ着いたから <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>三池港や有明海の環境を守るために、自分たちが取り組める活動について考え、計画を立てよう。</p> </div>	<p>※前時までに整理したゴミの種類と量についての調査結果を表にまとめて提示する。</p> <p>※ゴミが三池港・海水浴場で捨てられたものだけでなく、川や海から流れてきて漂着した物もあることに目を向けさせるようにする。</p>
30分	<p>「みなと小 三池港・有明海環境保全隊」の活動計画を立てよう！</p> <p>○三池港や有明海の環境保全のために自分たちにできそうなことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが、海や川にゴミを捨てない。 ・地域の人達にゴミをすてないように呼びかける。 ・海岸で拾ったゴミや漂着物を再利用して、きれいな海をイメージした小物作りをする。→作った小物を多くの人が集まる集会や発表会のときに展示させてもらい環境保全への協力を呼びかける。 <p>○これからの取組活動について話し合い、計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちは絶対ゴミを外に捨てないようにする。 ・リサイクルできるゴミは、リサイクルに出す。 ・環境保全のポスターを作って、三川地区公民館や三池港、海水浴場、市役所などに掲示させてもらう。 ・拾った貝殻や流木などを使って楽しい小物を作り、学習発表会やユネスコスクール集会のときにポスターと一緒に展示し、環境保全を呼びかける。 	<p>※「大牟田市みなと振興室」からの三池港環境保全の取組についての話を振り返らせ、自分たちの力でできることは何かに焦点化して話し合わせる。</p> <p>※自分自身でできること、他者へ働きかけることに整理して話し合わせる。</p> <p>☆ポスター掲示ができる場所については教師からアドバイスする。</p> <p>☆小物を展示して、多くの人に見てもらえる場所や機会については教師からアドバイスする。</p>
5分	<p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、今後の取組への意欲をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小物販売が三池港・有明海の環境保全の役に立ったら嬉しいな。 ・ポスターを多くの人に見てもらい、ゴミのない三池港にしていきたい。 	<p>※本時学習で、今後の見通しがもてたことを確認し、課題解決への意欲を高めるようにする。</p>

《海を知る・海を利用する》
5年 単元名「三池港ってどんなところ？」(21時間)

1 単元のねらい

身近にある世界近代遺産である三池港の役割や歴史に関心を持ち、三池港見学や三池港クルージングなどを通し、三池港に対する自分なりの価値を見出し、三池港に対する愛着を深めることができるようにする。

2 単元の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
3 時 間	<p>大牟田の人たちは、三池港についてどのように思っているのだろう？</p> <p>○保護者へのアンケートや、みなと振興室の方の話から、大牟田市民の三池港に対するイメージを知る (2)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大牟田の自慢ランキングで3位には入りそうだ。 ・実際に遊びにいった人もたくさんいそうだ。 ・三池港ってあんまり知られていないのか…。 <p>○大牟田の人にもっと三池港を好きになってもらうには何ができるかを考える。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港のすごいところを紹介するパンフレットを作ろう。 ・自分たちも三池港のことをもっと詳しく知ろう。 ・海の景色や夜の工場の様子も紹介したい。 	<p>※三池港をもっと広く知ってもらいたいという願いを持たせるために、三池港についてのアンケートをとらせたり、話をさせていただいたりする。</p> <p>☆「大牟田市みなと振興室」へ協力依頼し、三池港を訪れる観光客数の推移や、イベントでの反応を話していただくようにする。</p>
15 時 間	<p>三池港の歴史や役割を知ろう！</p> <p>○みなと振興室の方にきてもらい、三池港の歴史や建造に関わった団琢磨、世界遺産としての価値を覚えてもらう。(3)</p> <p>○三池港クルージングや三池港見学に行き、実際の開門や航路などを見ながら説明を受けることで、理解を深める。(4)</p> <p>三池港の魅力を見つけよう！</p> <p>○景色のよさや、釣り場、夜景など、世界遺産とは違う視点での魅力について話し合う。(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・釣りに行ったことがあるよ。 ・みなと振興室のひとやお家のひとに聞いてみよう。 <p>三池港を紹介するパンフレットを作ろう！ 本時14/21</p> <p>○調べたことをもとにテーマを決め、パンフレットを作る。(5)</p>	<p>☆「大牟田市みなと振興室」へ協力依頼し、歴史・価値などについて話していただくようにする。</p> <p>☆「国土交通省 九州地方整備局 博多港湾・空港整備事務所」へ協力依頼し、クルージングを通した三池港の説明をしていただくようにする。</p> <p>※多様な価値を見出させるために、世界遺産以外の三池港のよさ、すごさについて話し合わせる。</p>
3 時 間	<p>お家の方や地域の方を招待して、発表会をしよう！</p> <p>○三池港紹介パンフレットをもとに、自分たちが見出した三池港の魅力を保護者や地域の方に伝える。(2)</p> <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港について詳しく知れて、もっと好きになった。 ・パンフレットを多くの人に読んでもらって、三池港を好きになってほしい。 	<p>☆三川地区公民館やみなと振興室の方にも来ていただくよう協力を要請する。</p> <p>☆三川地区公民館・大牟田市役所へ、パンフレットの設置依頼をしておく。</p>

他教科等関連項目

社会「自然条件と人々の暮らし」(5月)

○温かい地方や寒い地方、高地や低地に暮らす人々の暮らしについて調べ、国土の自然環境に適応し、それを生かしながら生活していることを知る。

社会「世界とつながる日本の工業」(10～11月)

○日本の自動車の世界とどのように広がっていくのかを調べ、工業生産に従事している人々の工夫や努力、工業生産を支える貿易や運輸などの働きを知り、それらが国民生活を支える重要な役割を果たしていることを考える。

社会「国土の自然とともに生きる」(2～3月)

○森林と人々の暮らしや、自然災害の防止、環境保全やそれらに関わる人々を調べ、人々の生活には国土の自然環境が密接に関わっていることを知る。

《海を知る・海を利用する》
5年 単元名「三池港ってどんなところ？」(14/21時間)

3 本時のねらい

みなと振興室の方のお話や三池港見学・クルージングを通して知った三池港の魅力を整理し、歴史や文化的価値ではない三池港の魅力を話し合うことを通して、三池港の価値について自分の考えを深めるとともにパンフレットの充実のための見直しをもつことができる。

4 本時の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
10分	<p>これまでに学んだ三池港の魅力について整理しよう</p> <p>○みなと振興室の方のお話や見学・クルージングから感じた魅力について確認する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・100年から今も使われている港である ・閘門だけでなく、ハミングバードの羽や航路の形にも意味がある ・團琢磨さんの大牟田の未来を思う気持ちが込められている ・近くで見る閘門は迫力があつた など <p>○歴史的な価値以外の事について確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港ではいろいろな種類の魚が釣れる ・三池港に沈む夕日がとてもきれい ・工場の灯りがあって、夜も楽しめる。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>三池港のよさをたくさんの人に知ってもらうには、どんな内容のパンフレットにすればいいだろう。</p> </div>	<p>※歴史的な価値と、それ以外の価値の大きな2つがある事が視覚的に捉えることができるように、分類しながら板書する。</p>
30分	<p>パンフレットの構成を考えよう！</p> <p>○パンフレットの構成について個人で考える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どうして世界遺産になったかを伝えよう。 ・閘門の動く仕組みについて書こう。 ・いい釣り場であることを書こう。 <p>○パンフレットの構成について交流する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・世界遺産のことだけ伝えても、難しくお客さんは増えなさそう。 ・楽しそうなことだけでは、せつかくの世界遺産がもったいない。 ・両方のことを書いてはどうか。 <p>パンフレットに書くことを決めよう</p> <p>○歴史的価値とそれ以外の価値について、どんなことを伝えるかを決め、自分のパンフレットの構想をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港の歴史と、周りにある工場の夜景について伝えよう。 ・閘門の役割と、閘門の近くで魚釣ができることについて伝えよう。 ・ハミングバードの形の秘密と、三池港に沈む夕焼けの美しさについて伝えよう。 	<p>※個人で考えたことについて発表させ、歴史的な価値だけ。それ以外の価値だけをパンフレットかくよりも、両方の魅力を伝える方がいいことに気付かせる。</p>
5分	<p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、今後の取組への意欲をもつ。</p>	<p>※本時学習で、今後の見通しがもてたことを確認し、課題解決への意欲を高めるようにする。</p>

《海を守る・海を利用する》
6年 単元名「有明海・三池港の魅力を発信しよう！」(20時間)

1 単元のねらい

大牟田市が抱える課題に目を向け、近代化遺産で学んだ三池港と他の近代化遺産とのつながりや、これまでに海洋教育で学習してきた有明海や三池港の魅力を発信するための企画を考え、「ミニ三池港フェスティバル」を開催することができるようにする。

2 単元の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
4時間	<p>100年先の大牟田のために、何が必要だろう？</p> <p>○近代化遺産見学を通し、石炭をキーワードにした近代化遺産のつながりや、大牟田市の課題を知る。(4)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宮原坑や万田坑で採れていた石炭を三池港から運び出していたんだね。 ・世界遺産見学に来る人はだんだん減っているそうだよ。 ・三池港には、観光目的の施設は作ってはいけないのかな。 ・三池港や有明海の魅力をいかした大牟田のまちづくりのために、自分たちにできることはないかな。 	<p>☆近代化遺産見学で「大牟田市みなと振興室」へ協力依頼し、三池港と宮原坑・万田坑とのつながりについて話をしてもらおう。</p> <p>※近代化遺産見学での石炭産業の発展にもなった大牟田のまちの繁栄の歴史に関する学習を想起させ、今後の大牟田市の課題についての関心を高める。</p>
12時間	<p>「ミニ三池港フェスティバル」に向け、有明海や三池港の魅力を発信する企画を考えよう！</p> <p>○これまでの海洋教育の内容や、三池港と他の近代化遺産との関連をいかした企画を考える。(4)</p> <div style="text-align: right; border: 1px solid black; padding: 2px;">本時 5・6/20</div> <ul style="list-style-type: none"> ・有明海の問題について調べ、みんなに伝えよう。 ・三池港や有明海についてのクイズやゲームを作ろう。 ・有明海や三池港の素晴らしさを写した写真を展示しよう。 ・有明海の海岸にある貝殻や漂着物で小物作りをして展示しよう。 ・三池港の模型を作って、開門の仕組みをみんなに説明しよう。 <p>「ミニ三池港フェスティバル」の準備をしよう！</p> <p>○自分たちが考えた企画から実現可能なことを選び、役割分担して「ミニ三池港フェスティバル」の準備をする。(8)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全体進行役やイベントコーナー担当を決めよう。 ・他の学年のみんなや地域の人たちに案内状を送ろう。 	<p>※5年生のときの三池港見学や近代化遺産見学で自分たちが見つけた有明海や三池港の魅力やこれからの課題について出し合わせ、フェスティバルで発信する内容について整理させる。</p> <p>※国語科「町の未来をえがこう」の学習をもとに、複数の資料から必要な情報を効果的に活用した、目的・意図の明確な企画について考えさせる。</p> <p>☆「大牟田市みなと振興室」へフェスティバルへの参加を依頼する。</p>
4時間	<p>「ミニ三池港フェスティバル」を開催しよう！</p> <p>○みなと小の児童や地域の方、みなと振興室の方などを招待し、「ミニ三池港フェスティバル」を開催する。(3)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開会式でプログラムとイベントコーナーの紹介をしよう。 ・参加した人に感想を書いてもらおう。 <p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習の振り返りを行い、自分たちの学習の価値を実感する。(1)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分たちが考えた企画で、たくさんの人が喜んでくれた。 ・自分たちが見つけた三池港や有明海の魅力を地域の人たちにも伝えることができた。 ・いつか地域のお祭りに取り入れられて、大牟田に住む人たちや大牟田のまちが元気になってほしい。 	<p>☆三川地区公民館へフェスティバル開催のポスター掲示についての許可申請をしておく。</p> <p>※運営や進行を自分たちで役割分担して行わせ、参加者の立場に立った、みんなが楽しめるフェスティバルになるために自分ができることを考えさせる。</p> <p>※参加者の感想などをもとに、今までの学習活動を振り返らせ、学習の価値づけをする。</p>

他教科等関連項目

社会科「新しい時代の幕開け」「近代国家に向けて」(9月)

○大日本帝国憲法の発布や、日清・日露戦争、不平等条約の改正、科学の発展などについて調べ、明治中・後期から大正期にかけて殖産興業等により国力が充実し、国際的地位が向上したことを知る。

国語「町の未来をえがこう」(11月)

○町づくりについて複数の資料から読み取った情報を効果的に活用し、目的と意図を明確にしたプレゼンテーションの構成と必要資料を考え、町づくりについてプレゼンテーションする。

社会「世界の中の日本」(2月)

○世界の国々やそのつながり、平和や環境を守るための取組について調べ、国際社会の中で、互いを尊重し合いながら、だれもが安心して生き生きと暮らすことができる社会を実現するためには、何が大切なのか考え、これから実行したいことや学びたいことを宣言文にまとめる。

《海を守る・海を利用する》
6年 単元名「有明海・三池港の魅力を発信しよう！」(5・6/20時間)

3 本時のねらい

これまでに海洋教育で学習してきた有明海や三池港の魅力を他学年の子ども達や地域の方々へ伝える「ミニ三池港フェスティバル」の内容や準備計画について話し合い、有明海・三池港の魅力発信のために自分たちにできることについて考え、これからの具体的な取組について見通しが持てるようにする。

4 本時の指導計画

配時	学 習 活 動	☆外部連携 ※指導上の留意点
20分	<p>将来にわたり魅力ある大牟田にするために、フェスティバルで発信する有明海・三池港の魅力についてまとめよう！</p> <p>○フェスティバルで他学年や地域の人たちに伝えたい有明海や三池港の魅力について話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明海には、ムツゴロウやワラスボ、マジックなど全国的にも珍しい生き物がたくさん生息している。 ・世界文化遺産に登録された三池港は、110年前に大牟田のまちの発展のために築かれ、現在も人々の生活を支える港として活躍している。 ・三池港は、有明海の潮の干満差に対応した工夫があり、先人の知恵が詰まっている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>三池港や有明海のみりよくを伝えるための「ミニ三池港フェスティバル」の計画を立てよう。</p> </div>	<p>※5年生のときの三池港見学や近代化遺産見学で自分たちが見つけた有明海や三池港の魅力やその魅力をまちづくりに活かすための課題について出し合わせ、フェスティバルで発信する内容について整理させる。</p>
60分	<p>「ミニ三池港フェスティバル」のイベント内容を考えよう！</p> <p>○三池港や有明海の魅力発信のために自分たちにできそうなことについて話し合う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・有明海の環境問題について調べ、魅力ある生き物がいなくなるないように環境保全についてみんなに伝えよう。 ・有明海の海岸にある貝殻や漂着物で小物作りをして展示しよう。 ・三池港や有明海の素晴らしさを表した写真や絵を展示しよう。 ・三池港の模型を作って、閘門の仕組みをみんなに知ってもらおう。 ・三池港や有明海についてのクイズやゲームを作ろう。 ・有明海への感謝の思いを歌った「宝の海よ」をみんなで合唱しよう。 <p>○イベント内容を決定し、イベント別グループに分かれて、今後の具体的な準備計画を立てる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三池港の水質検査をして、結果を模造紙に書いて説明しよう。 ・三池港の形をした小物入れを作って、貝殻などで飾り付けよう。 ・ダンボールで三池港の模型を作って、閘門を動かしながら参加者に説明しよう。 ・図書館やインターネットで三池港や有明海の写真や絵を探そう。 	<p>※課題解決に必要な条件を提示し、条件を満たすかどうかの視点をもとに内容を考えさせる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目的(魅力発信)に沿っているか ・参加者全員が楽しめる内容か ・期日までに自分達で準備可能か ・必要な材料や情報が入手可能か <p>※実施可能かどうか児童では判断が難しい内容については、教師からアドバイスする。</p> <p>☆制作物の材料や用具の調達、専門的な情報の収集については、教頭を通じて他校や関係機関等へ協力を依頼する。</p>
10分	<p>学習を振り返ろう！</p> <p>○学習を振り返り、グループごとに今後の計画について発表し合い、取組への意欲をもつ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クイズやゲームで楽しく三池港の魅力を知ってもらえるといい。 ・低学年の子ども達も、地域の大人の方も楽しめるようにしたい。 	<p>※本時学習で、今後の見通しがもてたことを確認し、フェスティバル実施への意欲を高めるようにする。</p>